

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	昭島ドリーム保育園
施設所在地	昭島市
法人名	一般社団ドリーム

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

音

<テーマの設定理由>

園の特色として4月より『リトミック』を行っている。  
音楽に合わせて動く経験をし、思い通りに身体を動かす楽しさを味わい、色々な動きに挑戦したり、音楽を聞き身体を使って自分の思いを表現している。  
その経験から、音への興味関心を広げ、音を楽しんだり、音を聞いて自ら表現する喜びを味わう事を目的とした。

## 2. 活動スケジュール

令和7年9月～令和8年3月まで 概ね月1回活動している。

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ① 形、大きさ様々なペットボトルに小豆、小石、乾燥したとうもろこし、ストロー、ビーズなどの好きな物を入れ音が出る楽しさを味わう。
- ② 色々な音を楽しむ。
- ③ 音の違いを感じる。

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・自分で、素材を選べるように様々な素材（小豆、小石、乾燥したとうもろこし、ストロー、ビーズ）を用意した。
- ・ペットボトルに好きな素材を好きなだけ入れ、どんな音がするか、ペットボトルをふって音を確認めた。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・子どもたちから、自分で作ったペットボトルの音を聞いて「ストローの音」（ストローが入っているの） 「キラキラの音」 「コロコロの音」 「にじの音」と音に対する思いを表現する言葉が出ていた。
- ・小さな音の表現として、ペットボトルを横にして音を鳴らす子や、ジャンプをして全身で音を表現する子もいた。
- ・保育士のピアノに合わせ、リズムカルに楽器をならしていた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・色々な素材を提供したことで、個々の好きな物や入れ方が分かった。
- ・1回素材を入れてみて音を鳴らして、全部出し、他の物を入れて音を鳴らして出し、他の素材を入れてみる子もいた。
- ・楽器遊びを楽しむより、ペットボトルに好きな素材を入れる事を楽しんでいた。また時間をたっぷり取って楽器を作り、子どもの動きをよく見ていきたい。